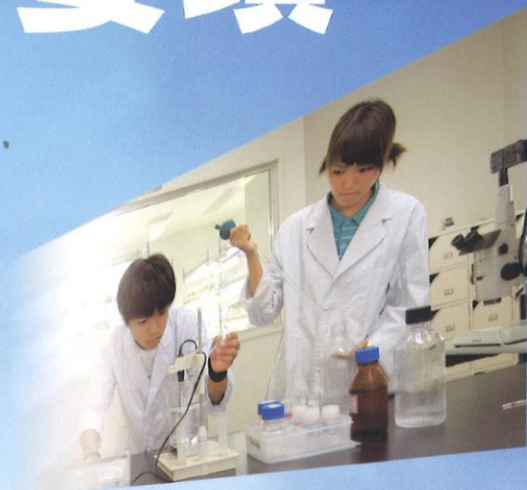


2003 学生募集要項



宮崎県立農業大学校
Miyazaki Prefectural Agricultural Academy



農産学科



- ・ 水稲畑作経営コース
- ・ 茶業経営コース

これからの宮崎の農業を
になうのは君だ！

園芸学科



- ・ 野菜経営コース
- ・ 花き経営コース
- ・ 果樹経営コース

Miyazaki Prefectural
Agricultural Academy

農業を理論的・実践的に学ぶための
スケールの大きな教育環境が
君の夢の実現に必ずフィットします。

教育課程

教育の目標

急速に変化する社会情勢に対応できる幅広い視野を持ち、高度な技術と経営能力を備えた農業経営者及び地域農業を先導する農業指導者の育成を行い、本県農業の振興、発展に寄与しうる優秀な人材を養成する。

各学科共通科目

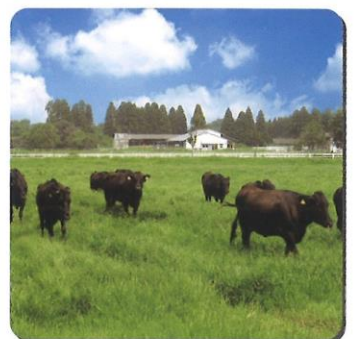
一般教養科目

くらしと経済、人間と社会、英会話、体育、総合科目

専門共通科目

農業経営、地域農業論、農業概論、土壌肥料、農業気象、農業工学、生活経営、生物工学概論、情報処理、環境工学、国際農業論、経営演習

畜産学科



- ・ 酪農経営コース
- ・ 肉用牛経営コース

水稲・大豆等普通作物と露地野菜、たばこ、茶の栽培・加工についての理論と実践の学習



Message from Students

上之園 巧
(水稲畑作経営コース)

私たちは水稲畑作経営コースでは水稲、大豆・そば等の畑作目及びかんしょ・スイートコーン等の露地野菜を栽培しています。種まきから収穫まで自分のプロジェクト課題にそって、管理しなければならず大変ですが、収穫したときの喜びはとても大きいものがあります。また、最初は田植機、コンバイン、トラクター等の農業機械にこわごわ乗っていましたが、今は慣れてとても楽しく作業しています。

農産・園芸学科共通科目

植物生理、植物育種、植物病理、応用昆虫、薬剤利用、作物栽培概論

農産学科共通科目

生物工学 I

水稲畑作経営コース科目

水稲栽培、稲作畑作機械施設、稲作畑作経営、畑作物栽培
畑作物流通加工、プロジェクト学習

茶業経営コース科目

茶栽培、茶業経営、茶加工流通、プロジェクト学習

最先端の園芸施設を活用して、施設野菜・花き・果樹栽培についての理論と実践の学習



Message from Students

原田 修平
(野菜経営コース)

私は本校で主に、メロンとスイカの勉強にはげんでいます。先生と施設に恵まれていて、優れた経営技術を得るために日々努力しています。みなさんも、自分の夢をつかむために本校で学んでみませんか。

農産・園芸学科共通科目

植物生理、植物育種、植物病理、応用昆虫、薬剤利用、作物栽培概論

園芸学科共通科目

園芸概論、園芸経営、園芸施設、園芸流通加工、生物工学 I

野菜経営コース科目

野菜栽培、野菜経営、野菜流通、プロジェクト学習

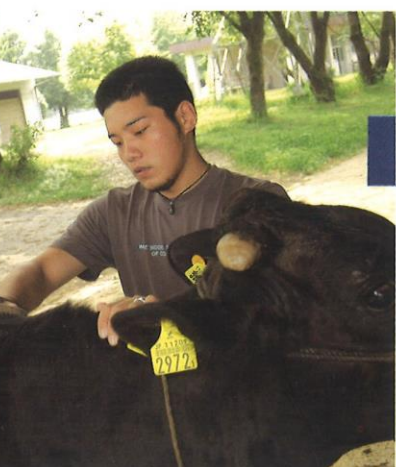
花き経営コース科目

花き栽培、花き経営、花き流通、フラワーデザイン
プロジェクト学習

果樹経営コース科目

果樹栽培、果樹経営、果樹流通、プロジェクト学習

高度先端技術を活用した酪農及び肉用牛経営についての理論と実践の学習



Message from Students

徳井 忠昭
(肉用牛経営コース)

毎日の牛の管理を通してのプロジェクトと専門科目の講義を中心とした学習の両立は大変ですが先生と愉快的仲間たちで助け合いながら未来の農業を自分たちの手で変えていこうと日々頑張っています。こんな楽しい農大に皆さんも来てみませんか？

畜産学科共通科目

家畜栄養、家畜飼養管理、家畜育種、家畜解剖衛生、家畜繁殖、飼料作物、畜産概論、受精卵移植概論、受精卵移植演習、畜産流通加工

酪農経営コース科目

乳牛飼養管理、酪農経営、プロジェクト学習

肉用牛経営コース科目

肉用牛飼養管理、肉用牛経営、プロジェクト学習

Campus Life

生命力あふれる大自然を相手に、快適・充実した学習環境の中
仲間と共に豊かな人間性を育む

プロジェクト

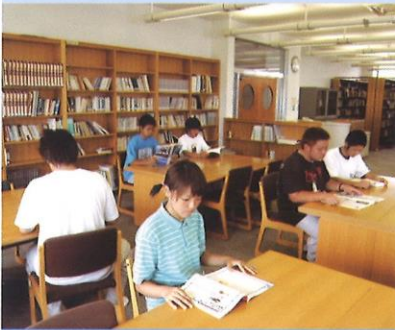
基礎理論から最先端領域まで



学生は、自分のプロジェクト課題を設定します。
創造的なプロジェクト活動により、生産技術と経営能力を高め、農業経営者としての能力を身につけていきます。

図書館

知識と情報を自分のものに



専門書から教養書まで豊富な図書
を収蔵し学生が自由に閲覧できます。
平日は午後9時30分まで利用
できます。

情報処理室

国際競争力を身につける
情報処理を学ぶ



最新の機種をそろえ3年毎に機種更
新をする情報処理室では情報処理
の基礎演習から経営分析、プロジェ
クトをまとめインターネットによ
る情報収集・発信教育を行います。

サークル

豊かな個性を身につける



運動クラブ

野球、サッカー、バスケット、バレー
バドミントン、テニス、卓球、剣道
陸上、ゴルフ、登山など

文化クラブ

華道・茶道、軽音楽、太鼓など

寮生活

地域リーダーとしての
社会性を身につける



全寮制による共同生活を通して自
律心・責任感・協調性を養うととも
に、自治会活動を通じて社会組織活
動を体験するとともに将来の地域
リーダーとしての指導力を養いま
す。

行事

充実したキャンパスライフを
送るために



農大祭をはじめとして、探訪会、全
校田植え、球技大会、プロジェクト
発表会などの校内行事のほか、先進
農家研修、海外農業体験研修など盛
りだくさんです。

推薦入学者の募集

受験資格

次のすべての項目に該当する者

- (1) 県内の高等学校を平成15年3月卒業見込みの者
- (2) 本校への入学が確実な者
- (3) 県内において卒業後、直ちに農業に従事し(研修後を含む)、かつ地域農業の振興に尽くす意志の強固な者
- (4) 人物及び学業成績が優れ(調査書の評定平均3.5以上)高等学校長が推薦する者

募集人員

定員のおおむね50%

受験手続き

- (1) 出願書類
ア. 入学願書
本校所定のもの(縦4cm×横3cm上半身脱帽写真添付、写真裏面に氏名記入)
イ. 高等学校の調査書(進学用)
ウ. 高等学校長の推薦書
エ. 営農計画書
(本校所定のもので市町村長の所見の記載のあるもの)
オ. 受験票
本校所定のもの(縦4cm×横3cm上半身脱帽写真添付、写真裏面に氏名記入)
カ. 受験票等送付用封筒 宛名明記の返信用封筒2通
返信用封筒については、430円切手を貼付した定型封筒(12cm×23.5cm程度)と470円切手を貼付した定型外封筒(24cm×33cm程度)の2通(簡易書留料を含む)
(2) 提出先 宮崎県立農業大学校
(3) 受験料 不要

願書受付期間

平成14年10月21日(月)から平成14年11月1日(金)まで(土曜日・日曜日を除く)なお、郵送の場合は当日消印有効

試験方法及び期日

- (1) 試験期日 平成14年11月22日(金)
筆記試験 10:00~11:50 面接試験13:10~
- (2) 試験科目
ア. 必須科目 数学Ⅰ、小論文 イ. 面接

試験場所

合格発表

宮崎県立農業大学校 平成15年2月5日(水)一般入試合格発表と同時に
行う。(ただし、各高等学校長には平成14年12月6日(金)に内示する。)

専攻科の募集

受験資格

次のいずれかの項目に該当する者

- (1) 各県農業大学校の学科を卒業した者及び平成15年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法に基づく短期大学において農業を専修する学科若しくはこれに相当する課程を卒業した者及び平成15年3月卒業見込みの者
- (3) 知事が農業に関して短期大学卒業者と同等以上の学力を有すると認められた者

募集人員

農産コース 園芸コース 畜産コース (修業年限2年又は1年)
募集人員 2年課程10名以内 1年課程若干名

受験手続き

- (1) 出願書類
ア. 入学願書
本校所定のもの(縦4cm×横3cm上半身脱帽写真添付、写真裏面に氏名記入)
イ. 卒業(見込み)証明書又は受験資格証明書
ウ. 成績証明書
エ. 健康診断書
3か月以内の公的機関発行のもの
オ. 受験票
本校所定のもの(縦4cm×横3cm上半身脱帽写真添付、写真裏面に氏名記入)

一般入学者の募集

受験資格

次のいずれかの項目に該当する者

- (1) 高等学校を卒業した者及び平成15年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第56条の規定により大学に入学することのできる者

募集人員

(推薦入学者を含む)

学科	専攻コース	修業年限	募集人員
農産学科	水稲畑作経営コース 茶業経営コース	2年	15名
	園芸学科		野菜経営コース 花き経営コース 果樹経営コース
畜産学科			酪農経営コース 肉用牛経営コース

受験手続き

- (1) 出願書類
ア. 入学願書
本校所定のもの(縦4cm×横3cm上半身脱帽写真添付、写真裏面に氏名記入)
イ. 高等学校の調査書(進学用)又は受験資格証明書
ウ. 健康診断書
過年度卒業生のみ必要(3か月以内の公的機関発行のもの)
エ. 受験票
本校所定のもの(縦4cm×横3cm上半身脱帽写真添付、写真裏面に氏名記入)
オ. 受験票等送付用封筒 宛名明記の返信用封筒2通
返信用封筒については、430円切手を貼付した定型封筒(12cm×23.5cm程度)と470円切手を貼付した定型外封筒(24cm×33cm程度)の2通(簡易書留料を含む)
(2) 提出先 宮崎県立農業大学校
(3) 受験料 不要

願書受付期間

平成14年12月2日(月)から平成14年12月13日(金)まで(土曜日・日曜日を除く)なお、郵送の場合は当日消印有効

試験方法及び期日

- (1) 試験期日 平成15年1月17日(金)
筆記試験 9:10~12:10 面接試験13:10~
- (2) 試験科目
ア. 必須科目 国語Ⅰ(古典を除く、作文を含む)、数学Ⅰ
イ. 選択科目 生物ⅠA、生物ⅠB、化学ⅠA、化学ⅠB、農業経営、作物、園芸(野菜、花き、果樹)、畜産から1科目
ウ. 面接

試験場所

合格発表

宮崎県立農業大学校 平成15年2月5日(水)午前9時本校玄関前に掲示するとともに、本人あて通知する。なお、電話による問い合わせには応じない。

- カ. 受験票等送付用封筒 宛名明記の返信用封筒2通
返信用封筒については、430円切手を貼付した定型封筒(12cm×23.5cm程度)と470円切手を貼付した定型外封筒(24cm×33cm程度)の2通(簡易書留料を含む)
(2) 出願先 宮崎県立農業大学校
(3) 受験料 不要

願書受付期間

推薦入学者に同じ

試験方法及び期日

- (1) 試験期日 平成14年11月22日(金)
筆記試験 10:00~14:00 面接試験14:10~
- (2) 試験科目
必須科目 一般教養 農業概論(農業技術概論、農事情報、農業経営、生活経営)
選択科目 作物学、園芸学、畜産学から1科目選択
面接

試験場所

合格発表

宮崎県立農業大学校 平成14年12月6日(金)午前9時本校玄関前に掲示するとともに、本人あて通知する。

● 資格及び特典

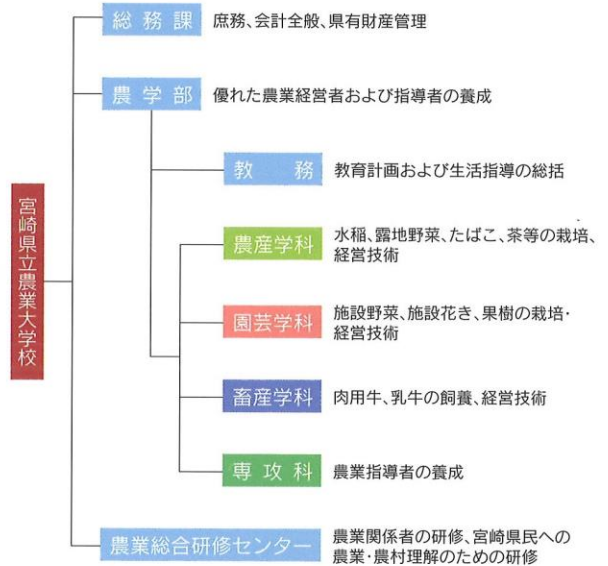
- 学科を卒業した者は、人事院規則9-8に定める「短大2年卒」の資格が認められる。本校専攻科の受験資格が与えられる。
- 在学中に次の資格の受験機会が与えられる。大型特殊及びけん引免許(農耕用)、農業機械士、小型建設機械取扱者、小規模ボイラー取扱者、危険物取扱責任者、毒物劇物取扱責任者、家畜人工授精師、牛削蹄2級
- (財)宮崎県農業後継者育成基金協会から卒業後即就農する者は就農研修資金を受けることができる。(月額50,000円以内。定数枠あり)。
- 海外農業体験研修(2年次実施)

● 在学中の経費 (2年間)

授業料、寮費(部屋代)は徴収しない。	
教材・教具、実習服、制服等	20万円程度
海外農業体験研修費	30万円程度
傷害保険料	3.6万円程度
自治会費・後援会費	9万円程度
卒業アルバム代	2万円程度
寮電気料・共益費	5万円程度
寮食費	48万円程度
計	117.6万円程度



組 織



A c c e s s

- JR日豊本線
高鍋駅下車 北へ8km
- バス
宮崎交通バス
高鍋営業所経由都農 または
日向行農業大学校前下車
- タクシー
高鍋駅より約15分



● 受験手続き等のお問い合わせ先 ●

〒884-0005 宮崎県児湯郡高鍋町大字持田5733番地
宮崎県立農業大学校 教務まで **TEL0983-23-0120**